

えがおにっこりしあわせごはん

「ライブカフェ・ほっと美羽風」は、美しい余呉湖が見える余呉湖観光館内にあり、太陽の光がたっぷり降り注ぐ明るいお店。

この春からは、週末限定の新メニュー「えにしごはん」(1500円)が加わる。

「えにしごはん」とは「えがお・にっこり・しあわせ・ごはん」

※写真は取材時のものです

ランチタイムガイド

の頭文字をつなぎ合わせて名付けている。旬の野菜とよりすぐりの食材が少しずつ味わえるワンプレートランチで、余呉米と地元産の旬の野菜を主軸にした料理が楽しめる(季節によって変わる)。

取材日は、ゆで豚▽たまご焼き▽水菜入りの和風スパゲッティ▽根菜がたっぷり入った鶏唐場のみぞれ煮▽赤カブラの漬物▽冬野菜のミルクスープ——などを試食した。いずれも野菜のうまみが生かされた飽きのこない自然な味でおいしかった。「おいしいね、とニッコリしてもらえ

ライブカフェ ほっと美羽風

●長浜市余呉町下余呉1938 余呉湖観光館内 ●TEL:0749-86-3151
●営業時間:10:00～17:00(えにしごはん11:30～14:30)
※金、土曜日は18:00～21:30も営業(L.O.21:00)
●定休日:木曜日

詳しくは www.gaido.jp/3092

※価格は税込みです

上映案内

www.gaido.jp/0010

最強の頭脳。最強のコンビ。最強の事件。

シャーロックホームズ

2010年3月12日(金)全国ロードショー

■彦根ビバシティシネマ ■水口アレックスシネマ ■ワーナー・マイカル・シネマズ近江八幡
■ワーナー・マイカル・シネマズ草津 ■ユナイテッド・シネマ大津 ■大津アレックスシネマ

大津市の出身の美術家 シュウゾウ・アツチ・ガリバー EX-SIGN展

県立近代美術館で、開館25周年記念展「シュウゾウ・アツチ・ガリバー EX-SIGN」が今、開催されている(4月11日まで)。

美術家シュウゾウ・アツチ・ガリバー(本名・安土修三)さんは大津市の出身で、現在は東京を拠点に、主としてヨーロッパで活動している。

本展では、彼の初期作品から最新作へと至る約150点が展示されている。作品の全容を見せる包括的な個展は、今回が初めて。それぞれの作品(オブジェ、版画、写真、パフォーマンス、インスタレーションなど)は作家の幅広い関心を反映しており、人間の身体を持つ情報を表現している。作者の心臓の鼓動が鳴り響く会場には、代表作「肉体契約」をはじめ、この展覧会のために昨年の12月から美術館に滞在して制作したという最新作まで、見どころが満載。

「故郷の滋賀で展覧会を開いたことで、古い仲間と再会でき、感激しています。作品を通じてさらに多くの人々に出会えることを願っています」とガリバーさん。

期間中、アーティスト・トークなどのイベントも予定されている。(取材・立岡)

詳しくは www.gaido.jp/3093

甘い生活1995/A.T.C.G./インターコース(東京バージョン)▶

シュウゾウ・アツチ・ガリバー EX-SIGN

●場所:県立近代美術館 ●時間:9:30～17:00
●休館日:月曜日 ※3/22(月・休)は開館、翌23日(火)休館
●入館料:一般850円 高大生600円 小中生400円

アーティスト・トーク

◆会場:県立近代美術館 講堂
◆講師:シュウゾウ・アツチ・ガリバー
◆定員:なし(予約不要) ◆聴講無料

県立近代美術館

●大津市瀬田南大萱町1740-1
●TEL:077-543-2111

滋賀県立近代美術館

名神高速道路 大津東IC 文化ゾーン 滋賀県立近代美術館 大津市IC

今から間に合う! おでかけカレンダー

開催中 ▼ 4/4(日)

愛 荘 愛荘町の技 酒展 — 造る・祝う・嗜む —

愛荘町長野の「藤居本家」、野々目の「愛知酒造」、かつて造り酒屋を営んでいた石橋の「森野酒造」が所有する酒造りにかかわる資料を中心に展示。

●場所:愛荘町立歴史文化博物館(愛知郡愛荘町松尾寺878)
●時間:10:00～17:00(入館は16:30まで)
●休館日:3/15、16、23、29、30
●料金:大人300円 小中生150円
●問い合わせ:愛荘町立歴史文化博物館/0749-37-4500

草 津 雪割草展

花の色や形の違う雪割草約150点を展示。

●場所:草津市立水生植物公園みずの森(草津市下物町1091)
●時間:9:00～17:00(最終日は16:30まで)
※入園は開園30分前まで
●料金:大人300円 高大生250円 小中生150円
●問い合わせ:草津市立水生植物公園みずの森 077-568-2332

安 土 ワンコインコンサートシリーズ37 音とともにだち!

【出演】八田亜哉香(歌)、上田明美(ピアノ)

●場所:文芸セミナリヨ(蒲生郡安土町桑美寺777) ●開演:10:30(開場10:00)
●料金:一般500円 キッズシート500円(限定20席、レンタルクッション付き)
※乳幼児のひざ上鑑賞は無料、席が必要な場合有料。全席自由
●問い合わせ:文芸セミナリヨ/0748-46-6507

大 津 父と暮せば

原爆投下から3年後の広島(昭和23年)を舞台に、自分だけ生き残ってしまった主人公の美津江が、「父」そして「自分」との語らいを通じて、生きる希望を取り戻す4日間の物語。

【作】井上ひさし
【出演】飛鳥井かづり(猫会蔵)、谷田昌蔵(劇団自立の会)

●場所:大津市民会館 小ホール(大津市島の関14-1)
●開演:19日19:00(開場18:30) 20日14:00(開場13:30)
●料金:一般 前売り3,000円 当日3,500円
高校生以下(前売り・当日とも)1,000円
●問い合わせ:大津市民会館/077-525-1234

大 津 特別企画 笑いの競演 — 狂言と落語の会 —

同じ「笑い」という共通点で結ばれた二つの芸能の競演。

【出演】小笠原匡(和泉流狂言方)、桂春蝶(落語家)

●場所:大津市伝統芸能会館(大津市園城寺町246-24)
●開演:13:00(開場12:30)
●料金:1,800円 ※全席自由
●問い合わせ:大津市伝統芸能会館/077-527-5236

大 津 子どものための管弦楽教室 第4回 ～踊りだしたくなる音楽集まれ～

子どもも大人も一緒にオーケストラを楽しめる音楽教室。今回は、「バレエ音楽の魅力」を紹介。指揮者体験コーナーもある。

【曲目】アンダーソン/舞踏会の美女、フルータンゴ チャイコフスキー/くるみ割り人形より「花のワルツ」、白鳥の湖 ハイライト ほか

●場所:びわ湖ホール 大ホール(大津市打出浜15-1) ●開演:14:00(開場13:15)
●料金:大人2,000円 子ども(6歳～中学生)1,000円 ※全席指定
●備考:6歳未満の入場不可
●問い合わせ:びわ湖ホールチケットセンター/077-523-7136(10:00～19:00)

■イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい ■価格は全て税込みです

あなたと歩く近江

45

水口城跡(甲賀市水口)

宿場町・水口には、昔ながらの風情があります。歌川広重の東海道五十三次の版画には、名物・かんぴょう干しの風景が紹介されています。

鈴鹿峠→土山の宿→そして水口宿。町中は江戸時代の旧街道の面影を、今も訪ねることができます。

水口城は、1634(寛永11)年に徳川家光の命で建てられた將軍宿泊用の城でした。水堀がめぐらされた中に、白垂の角やぐらが復元されています。地元の小さな城にも数々の歴史があり、休日にブラリ!と訪ねることも楽しみのひとつです。

近江は歴史街道色濃い地で、県民としてはうれしい限りです。

●水口城 近江鉄道「水口石橋」駅下車が便利。

絵と文・寺田みのる

リクエスト募集中

県内の風景を描きに、寺田さんがあなたの町を訪れるかも。住所、氏名、電話番号、掲載希望場所を明記してお寄せください。インターネットからは www.gaido.jp/mt 〒523-0893 近江八幡市桜宮町294 YP1 株式会社ヤマブラ 滋賀ガイド・Oh! Me 編集室 「あなたと歩く近江」リクエスト係 まで

注釈で読む週刊英語学習紙

毎日ウィークリー 1ヶ月 970円

じて届く plate ホームベース(ここでは捕手のこと) (be) determined 心に決める on the fly ノーバウンドで Rose Garden ホワイトハウス内の庭 broadcaster アナウンサー in quite some time 久しぶりに of one's home state 地元の州の sitting 現職の (be) greeted 迎えられる(後出 greeting はあいさつ) with a standing ovation

毎週土曜、自宅に届くから英語学習の習慣が身に付く

伝わる波動、つながる心。

正しい情報の伝達と、思いやりのある心のかよいう広告をつくります。

お求めは **しがまいこ** TEL**077-522-2603** FAX**077-522-2692**

Shiga MAIKO 総合広告代理店 株式会社 滋賀毎日広告社 大津市打出浜3-16(毎日新聞大津支局内1F) 〒520-0806